

2026年5月1日発行 エコ・リサ通信

特定非営利活動法人
埼玉エコ・リサイクル連絡会広報
第 131 号

エコ・リサイクル交流集会 2026 報告

2月19日(木)14時から16時30分 シーノ7階講座室2

みんなで交流、元気 100 倍♡

「オーガニックの輪を広げよう」

～農家と市民がともに育んだ歩み～



しかわオーガニックの会 岩崎さゆり

■よしかわオーガニックの会とは

よ 2023年8月から、吉川市を中心に、近隣市町も含めてオーガニックの輪を広げていきたいという思いで立ち上げ活動を開始。役員会8回、定例会10回を経て2025年4月に設立総会を行い、2026年1月に第2回目の総会を行った。

会の目的:持続可能な循環型社会の実現の為に、共に考え、学び実践すること。

よ 会員 14 名:有機農業者4名(うち新規就農者2名)、慣行農業者1名(市外)、農家さんを応援したい市民9名。

■吉川市の農業

吉川市は、埼玉県東南部の都心から 20～30 kmに位置し人口が約 72,000 人。古くから早生米の生産地として発展した水田地帯。面積の約3分の1を水田が占める。田園風景と街並みが共生しており、農が身近にあるまち。農業従事者の高齢化や、後継者不足が喫緊の課題。直近 10 年間の農業経営体の減少率は県平均を上回っている。

慣行栽培の農家がほとんどを占め、有機農家は数人。

■有機農業の果たす役割とは

有機農業には、地球環境や次世代の命を守る社会的な使命がある。

■活動内容

活動の主軸となる3本柱

- (1)オーガニック給食の推進
- (2)有機農業者の新規就農支援
- (3)有機農産物の販路拡大支援

定例会:年7～8回、給食センター視察、マルシェ企画・出店、勉強

会の参加、生産者交流会&ランチ会企画、こども食堂視察等

■今後について

持続可能な循環型社会の実現の為に、共に考え、学び実践する

オーガニックを広げる仲間を増やしたい。

「繊維リサイクルの未解決課題」

資源回収された古着、 どれくらいリサイクルされているの？



キムラセンイ(株) 佐藤正和

今回、「未解決課題」というテーマで発表させていただきます。

キムラセンイでは、回収した古着の構成比として、60%がリユース、15%がウエス原料、15%が反毛原料、10%がゴミとなっています。メインはリユースで、1着でもゴミにならないよう活かすために、ウエスや反毛にも取り組んでおります。本日は、故繊維業者の立場から見た「10%のゴミになってしまうもの」に焦点を当て、お話いたします。

資源回収に出されるものの中で、実際にはゴミになってしまうものについて、実際に焼却処分するものを当社から持参しました。リアルな例をご覧ください。(ハン

ガー、カーペットのコード、イヤホン、破れたもの、切れているもの、汚れや黄ばみのあるもの、枕、クッション、ペットの毛が付着したものなど)

衣類であれば何でも良いというわけではないため、その基準を少しでもお伝えできれば幸いです。

また、当社では一部、布団の事業も行っております。以前は打ち直しが一般的でしたが、現在では利用される方が少なくなっていると感じています。

皆さんは、どのような布団で寝ていますか。布団の中綿には、綿・ポリエステル・羊毛・羽毛などがあります。羽毛は回収・リサイクルしやすく、多くの企業様が積極的に取り組んでいますが、その他の素材はどうでしょうか。多くの布団は、現在、粗大ゴミとして焼却処分されています。

キムラセンイでは、布団の中綿を再生しています。側生地を剥がし、種類ごとに選別し、開綿機を使ってふわふわの状態に蘇らせています。

この再生綿を活かしてくださる方、またはアイデアや知恵をお貸しいただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力をお願いいたします。

キ



交流集会では、普段の生活ではなかなか聞けないお話を聞くことができ、とても勉強になりました。

スーパーではこれまで値段で野菜を選んでいましたが、これからは有機野菜がどうか意識して選んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

(報告者 加藤あいり)



一般社団法人 繊維リサイクル協会

<http://tera-jpn.or.jp/index.html>

「みどりビレッジ」プロジェクト

環境カウンセラー 岩田京子



吉川市の市街化調整区域の農地付き古民家で「みどりビレッジ」の活動がスタートしています。



ごみを捨て、壊れた倉庫を片づけたりする一方で、井戸を見つけたり、100年杉の床を作ったり、少しずつ再生に努めてきました。

<空家問題>

市街化調整区域は、駅から遠く、公共交通も不便なため、子供世帯はもっと便利な所に移り住み、親も高齢化すると子どもと同居、施設など、このエリアから離れて暮らすようになるため、空家が増えていく一方で

<ごみ屋敷から少しずつ再生>

空家になって4年も経つと、屋根は雨漏りで朽ち、色々な方が物色したままで散らかり放題の部屋。



↑朽ちた屋根
↓ゴミだらけの部屋



100年杉の間★加藤木材



加藤木材さん
ご協力

・杉の効能

・コーヒーの実験

お宝発掘★井戸の再生



4倍速

しかし、農地も含め、広い敷地の管理はとても大変で、雑草は生え放題で、体を傷めつけながら(?), 一生懸命に取り組んでいます。

<人と自然にやさしい古民家PJ>

みどりビレッジはオーガニックの拠点として

- ① **交流** 空家を再生し、多様な人が紡ぐ温かい居場所づくり
- ② **環境** 環境負荷を減らすサステイナブルな暮らし方の発信
- ③ **教育** いつまでも「知りたい」を充たすみんなの寺子屋
- ④ **チャレンジ** 私の「やってみたい」の最初の一步を
- ⑤ **平和** 私らしく、互いを認め合い 幸せが繋がる場所を理念として、活動をしています。

<自然体験>

ダイサギ、アオサギ、大きなカタツムリに、ヤモリ、ツバメ、様々な動植物に囲まれています。5月には自然観察会を開催します。



<使い方はアイデア次第>

100年杉の間の他、
・掘りごたつの部屋
・2階建ての蔵
・森
などもあり、アイデア次第で様々なことができそうです。



<お披露目を予定>

まだまだ建物の中の改修などは継続中で、少しずつ進めていきます。改修途中ですが、地域の皆さんや、楽しみにしてくれている皆様にお披露目を予定しました。ぜひ遊びにいらしてください。

<農業体験>

5反の農地があります。半分畑で、半分が田んぼです。畑もなかなか大変ですが、2025年は落花生、サツマイモ、モロヘイヤの収穫体験ができました。

梅やゆず等、果樹も取れます。梅仕事体験もやりたいです。



この不安定な時代に、自分たちの食べ物を自分たちでつくることの大切さを実感しながら、循環型農業を実現しています。



<様々なサークルも始まる>

若

いお母さんの盆踊りサークルはじめ、ヨガ等も始まりそうです。



フリーマーケットの変遷と近況



リサイクル運動市民の会・埼玉本部 石川 恵輪

1. リサイクル運動市民の会の紹介

S48年(1973年)石毛健嗣が仕事仲間と「現代文明とサブバイバル問題議論の会」発足

S49年(1974年)当時オイルショックを契機とする不用品バザーが盛んに行われる。

組織工学研究所の糸川英夫(ロケット博士)に相談し自分たちで組織を立ち上げる準備を進める

S49年 糸川英夫を会長に「リサイクル運動市民の会」発足 代表石毛健嗣

不用品情報銀行を開設

S51年 「リサイクルニュース」創刊

S51年 銀座東芝セブン 1階ロビーにて「リサイクルフェア」の開催

S52年 「おもちゃのリサイクル」を船橋パルコ催事場で開催 以降各地で開催

不要なおもちゃの回収、販売、廃物利用のおもちゃ展示など

S54年 リサイクルファッションショーの開催、753衣装のリサイクル ギフトのリ

サイクルなどを各地で開催

S55年 古本市を各地で開催 埼玉本部設立

S56年 4月(1981年)代々木公園で第1回のフリーマーケットを開催

S56年 古本銀行を設置(各地での古本市開催から常設店舗へ)

S57年 代々木公園マイタウン・フェスティバル実行委員会を結成

フリーマーケット&フリースタイル市民祭の推進

S60年 神奈川本部設立

S61年 静岡本部設立 墨田区錦糸公園など各地に広がる。各地の消費者センターなど

でガレージセール講習会が行われるようになる。リ

S63年 環境庁と共催でエコロジカルフェスティバルを代々木公園で開催する

H元年(1989年)埼玉本部 大宮公園にて初のフリーマーケットを開催する

H2年 埼玉県主催 リサイクル団体交流集会にて活動内容を報告する

H2年 県民活動総合センター オープンイベントにてフリーマーケットを開催

所沢航空記念公園でフリーマーケットを開催

H4年 大崎公園で「みどりのトラスト基金」のイベントにてフリーマーケットを開催

熊谷「えびすまつり」にてフリーマーケットを開催

H5年 大宮ソニックシティ展示場にて埼玉県主催リサイクルアクション 93にて開催

H6年 東松山にて青年会議所とフリーマーケットを開催

テレビ埼玉と上尾水上公園でフリーマーケットを開催

H7年 「彩の国リサイクルフェア」を埼玉県が所沢航空記念公園で開催しフリーマー

ケットを実施する。熊谷市環境フェアでフリーマーケットを開催

H9年 埼玉スポーツセンターにてフリーマーケットを開催

H11年 東武動物公園にてフリーマーケットを開催 川越蓮馨寺にてフリーマーケットを開催

司法書士竹内啓修事務所

お問合せ ☎048-963-6055 不動産・商業登記全般

H13 年(2001 年)さいたま新都心けやきひろばでフリーマーケットを開催

丸広百貨店飯能店でフリーマーケットを開催

H14 年 埼玉スタジアム 2002 にてフリーマーケットを開催

H15 年 さいたまスーパーアリーナ共催でフリーマーケットを開催

所沢ふれあい館でフリーマーケットを開催

熊谷ラグビー場にてフリーマーケットを開催

以下各地で定期的に開催される

R4(2022 年)R2 コロナ渦の影響を受け活動ができず事務所運営合理化の為各本部にて独立

2. 屋内型フリーマーケットの展開

屋内にて常設的に出店ができる場所を提供

H9(1997年)狭山市入曽にて週末開催する委託型1坪ショップを半年間開催する

H11(1999年)屋内型自由出店空間 HOP100 彩を北浦和 HOPビルで開催

H20(2008年)オートウェーブ美女木店にてウイークエンドマーケットの開催

3. フリーマーケットの変遷

リサイクル社会の実現のため市民にどのようなアプローチで行くかを試行錯誤していたところ一人一人が主役である必要があるため、バザーのような提供者→販売者→消費者という流れに疑問を生じていました。



1980 年代アメリカで盛んに行われていたフリーマーケット[flea market(蚤の市)]を参考に日本風にアレンジしたフリーマーケット[free market(自由市場)]として開催(無料の市と誤解される)を創設。個人の不用品販売が明るく、楽しいものであることを表現化する。

代々木公園が都内の一等地であり当時竹の子族、一世風靡などのストリートパフォーマンス文化がはやり、個人の自由の表現場として「フリースタイル市民祭」の位置づけで爆発的人気となる。

1980 年代後半 フリーマーケット・ガレージセール of 活動が各地に広がる。

各地の消費者センターなどで「身近なリサイクル」「How to ガレージセール」などの講座が行われる。当時は清掃行政ではなく消費生活が窓口となっているケースが多い。

1987 年頃東京都清掃局のイベントで清掃行政とリンクが始まる。

1988,89 年頃から民間地 「向ヶ丘遊園」「後樂園(現東京ドーム)」など民間地での開催も広がる。フリーマーケットの社会性と集客力に注目が集まる。環境庁と共催でエコロジカルフェスティバルを開催し他環境団体の交流やエコマークなどの普及が始まる。川崎球場でフリーマーケットを中心とした大イベントが開催され静岡や名古屋、大阪の団体にも参加をしてもらう。

1989 年 消費税の影響で出店者が増大する。各マスコミにて家庭の防衛策として報道多数。マスコミとの共催で大規模イベントが増える。静岡放送(H2 熱海、浜名湖)TBS ラジオ(H4 豊島園 緑山スタジオなど)

1990 年後半よりフリーマーケットを主催する団体が増えていく。

商店会や行政などの主催でフリーマーケットの開催が増える。

2000 年くらいをピークに各地での開催が増え出店者やお客さんが分散化していく。

税理士法人 T&M ソリューション

毎月第2水曜日は「税の無料相談日」お気軽にお問い合わせください！

お問合せ ☎03-5829-9664 E-mail info@tms.or.jp

2009 年頃農水省がマルシェ事業を推進 マーケットが細分化されていく
野菜などをメインにマルシェ、ハンドメイドを中心にアートマーケットなど
イベント型フリーマーケットの開催(フェス)と不用品リサイクルフリーマーケットの開催など目的や開催趣旨が多岐になる。

2011 年東日本大震災により 1 か月間事業の自粛
2020 年コロナウイルス感染拡大により開催中止相次ぐ

4. フリーマーケットの問題点や最近の傾向など

- ・コピー品の販売 (ブランド品、最近はシールなど)
- ・自転車(防犯登録、盗難自転車)
- ・医薬品(湿布薬など知らずに販売してしまう)
- ・コレクターの商品？(不用品？)
- ・出店者の管理をしない主催者(販売品などをパトロールしない？)
- ・転売目的での仕入れ行為
- ・出店者のプロ化 (ネットでの手軽な仕入れ)
- ・高齢化(若い方はネット販売やショップ販売を多用)

5. 現在の様子

近年のフリーマーケットは目的などにより大きく性質が異なります。

1) 不用品のリサイクルを目的としたもの

例) 公園や行政の環境施設などで行われるもの。出品は不用品に限る

2) イベントとして集客や施設の有効利用などを目的としたもの

例) イベント会場や商業施設などで行われるもの。プロの出店や手作り品なども可能

な場合もあり、ケータリングカーや音楽イベントを併催するなど多岐にわたる

3) 地域の活性化やコミュニティを目的としたもの

例) 商店街や公園などで行われるもの。商店の方の出店や模擬店、作業所などの制作

物など

※上記1)～3)の例はあくまでもイメージでありすべてが当てはまるものではありません。

最近の子供たちにシールが大人気であり有名キャラクター商品の偽物が多く出回っておりシールの販売そのものが禁止となっているケースや、健康食品、医薬品な

どが販売され問題となっているケースが見受けられます。健全なマーケット(市場)を育成、継続するためフリーマーケットの手軽に出店できることを維持しつつも、管理者(主催者)には厳しい目をもって管理していただくようお願いいたします。

まずは、省エネ！
再生可能エネルギーを
応援しよう♥



グリーンコンシューマー委員会 大前万寿美

福島原発事故後、帰還困難区域はまだ広範囲で約 3 万人が帰還できていない。いまだ「原子力緊急事態宣言」は解除されず、住民は飲食禁止の放射線管理区域内と同様の状況下で暮らすことを強いられている。福島原発の溶け落ちた燃料デブリは約 880 トン。取り出したデブリは、2 回で約 0.9 g と耳かき 1 杯分である。

省エネのための断熱改修のおすすめ コンパクト住宅が、省エネにつながる！

築 13 年の断熱住宅(66 平米 2 階建て、関電)と築 40 年の日本の低い断熱基準の住宅(136 平米、生活クラブでんき)の電気料金を比較してみました。2 件とも、家族数 2 名、使用量は約 100～110kWh。

断熱完璧狭小住宅で、夏・冬、1 日 10 時間程度エアコン使用した場合と、エアコンを極力使用しないで辛抱し続けた 4LDK 住宅で、電気料金は 2 件とも 3200 円/月 前後、電気使用量はほぼ同じだった。※関西電力の料金体系の方が少し安い

健康のためにも「断熱」、

絶対に損をしない投資です！

断熱工事をするのであれば、

1 日でも早いほうが良い！

電気は、

再生可能エネルギーの電力会社を選びましょう！

太陽のエネルギーは無尽蔵、燃料代はタダ！

あのイーロンマスク氏も省エネ推進派。太陽光発電は合理的選択。

福島原発事故以前は 5 千億円程度だった原発一基の建設費は 2 兆円以上に値上がり。

太陽光パネルのリサイクルはすでに始まっており、リサイクルが義務化されればコストも安くなる。

地域で発電すれば、地域が潤うことに。天然ガスや石炭を輸入すれば、お金は海外へ消えていく。

これからはソーラーシェアリング！

日本の農業者の平均年齢は 70 才を越え、後継者のない時代がすでに到来。作物からの収入がない時も電気で安定収入を得ることができるのが、ソーラーシェアリングの良さ。日本の農業を守るためにもソーラーシェアリングを増やしていく必要がある。



(写真は、愛知県豊川市の田んぼあぜ道ソーラーシェアリング)

地震の予測は不可能なのに、 原発の安全基準値って信用できるの？

原発の耐震基準地震動とは、配水・配電が壊れる可能性がないとする基準値。ガルとは、振動の激しさをあらわす数値であり、1,000 ガルは時速 108km で走る車が、3 秒間で急停車するときの加速度に相当する。

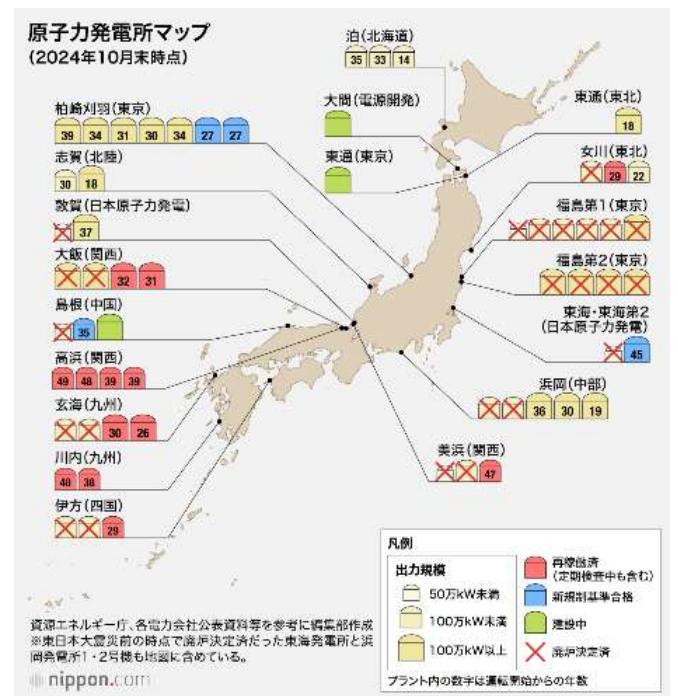
原発は、建設時 450 ガル程度の揺れを想定して耐震設計されていた。新潟中越沖地震で柏崎刈羽原発は、敷地内で実際には 680 ガル揺れたため、最大 1.5m の段差ができ約 1000 カ所の修理が必要となった。以降、原発の耐震基準地震動の数値が 1000 ガル程度に見直されはじめ、配管や配線のつなぎ目を補強することで耐震性能を高め

てきている。しかし、一般住宅メーカーである三井ホームは実測値で 5115 ガル、セキスイハイムで 2112 ガルの耐震性能を持つ住宅を提供しているのに対し、既存の原発の耐震性能は想定値に対してジョイント部分の補強をすることで、耐震性能を上げたことになっている。ちなみに、東日本大震災の揺れは、2933 ガル、能登半島地震の揺れは、2828 ガルだった。

2025 年に発覚した浜岡原発の基準地震動データ改ざんによる耐震設計の不正！

当初、2024 年に公表されていた数値は、1～4 号機周辺 1200 ガル、5 号機周辺 2094 ガルだった。その後、公益通報により、3～4 号機のデータ改ざんが発覚。

原子力規制委員会は、中部電力が不正に操作した基準地震動を見抜くことができなかった。



地震大国 日本の生き残る道！

福島原発事故時、「原発は危険！」と思い知ったはずの日本で、すでに 14 基が全国で再稼働している。

省エネを心掛け、

再生可能エネルギーにシフトを急ごう！

NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会 総会案内

日時:5月28日(木) 15:00~

(受付2時45分~)

会場:シーノ大宮桜木公民館5階・学習室



読売旅行

読売旅行「あなたの街から」いい旅 いつも これからも

☎03-6859-4343 FAX: 03-6859-4433

編集後記

今年も夏が早くやってきそうな気配ですね。

総会では、エコ・リサの今後を話し合う予定です。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

(大前万寿美)